

令和 8 年 1 0 月 1 4 日
中部地方整備局四日市港湾事務所
三重県県土整備部
志摩市

災害発生時における海からの支援体制の強化に向けて ～三重県及び志摩市と連携した防災訓練を実施します～

南海トラフ地震により、渡鹿野島で孤立が発生した場合を想定して、“みなと”を活用した災害対応の強化を図るため、中部地方整備局四日市港湾事務所、三重県県土整備部及び志摩市の3者で連携して防災訓練を実施します。

1. 日時・場所

日時：令和 8 年 1 0 月 2 8 日（水）1 0 時から ※予備日：1 1 月 5 日（木）

場所：波切漁港、的矢港渡鹿野（三重県志摩市）

2. 主な訓練内容

- ・離島への支援物資の海上輸送訓練

- ・デッキ フォース TEC-FORCE※1とデッキミエ TEC-MIE※2が連携した被害状況調査訓練、情報伝達訓練

- ・観光客の避難移送訓練

※1：デッキ フォース TEC-FORCE（国土交通省緊急災害対策派遣隊）は、災害時に、被害状況の迅速な把握、被害の発生及び拡大の防止、被災地の早期復旧などに取り組み、地方公共団体を支援します。

※2：デッキミエ TEC-MIE（三重県緊急災害対策派遣隊）は、大規模災害時に、被災自治体からの要請に応じて県土整備部の職員を被災地へ派遣し、公共土木施設等の被害状況調査などの技術的支援を行い、被災地の迅速な復旧・復興を支援します。

3. 訓練参加機関

中部地方整備局四日市港湾事務所、三重県県土整備部、志摩市

4. 配布先

中部地方整備局記者クラブ、中部専門記者会、三重県政及び第二県政記者クラブ、四日市市政記者クラブ、港湾新聞、港湾空港タイムス、日本海事新聞、海事プレス、マリタイムデーリーニュース

5. 問い合わせ先

国土交通省 中部地方整備局 四日市港湾事務所

担当者：副所長 屋敷（やしき）、前任建設管理官 吉見（よしみ）

電話番号：0 5 9 - 3 5 7 - 2 0 7 2

三重県 県土整備部 施設災害対策課

担当者：課長 増田（ますだ）、班長 西（にし）

電話番号：０５９－２２４－２６７４

志摩市 危機管理統括監 防災危機管理課

担当者：防災危機管理係長 廣田（ひろた）

電話番号：０５９９－４４－０２０３

6. 取材を希望される場合

- ・取材を希望される場合は、別紙「取材申込書」にて申し込み下さい。（申込期限：令和８年１０月２１日（水）１５時）
- ・取材当日は、社名が分かる腕章等を身につけてください。
- ・取材対応場所は波切漁港、的矢港渡鹿野となります。波切漁港と的矢港渡鹿野間の移動については、港湾業務艇「庭浦」に乗船可能です。ただし、人数によっては、調整させていただく場合がございます。
- ・なお、天候によっては中止又は訓練の一部を中止する可能性がありますので、その場合は取材の申し込みを頂いた方宛に、訓練前日の１７：００までにご連絡させていただきます。また、急な天候不良等があった場合は、訓練当日７：００頃までに、ご連絡させていただく場合もございます。

取材申込書

回答先

E-Mail : pa.cbr-yonkoubousai@mlit.go.jp

国土交通省 中部地方整備局 四日市港湾事務所 吉見 宛

令和8年10月28日（水）実施の訓練への取材を希望します。

プレス機関名

お名前（代表者名）

計（ 名）

ご連絡先（TEL）

ご使用機材等

港湾業務艇「庭浦」への乗船希望

有（希望人数： 人） ・ 無

※取材申込書については、申込期限までに回答先までメールでお送りください。

※申込期限 : 令和8年10月21日（水）15時 必着

※訓練当日は 9時50分までに波切漁港の訓練場所へお越しください。

三重県県土整備部及び志摩市と連携した防災訓練

1. 実施日 令和8年10月28日(水) 10:00～1時間程度 ※予備日 11月5日(木)

2. 実施内容

10:00～ 離島への支援物資の海上輸送訓練

- ・四日市港からTEC-FORCEを乗せて波切漁港(海上輸送拠点)に到着した港湾業務艇「庭浦」に、志摩市の支援物資を積込み、的矢港渡鹿野へ海上輸送。渡鹿野に到着後、支援物資を荷下ろしし避難所へ搬出。

10:50～ TEC-FORCEとTEC-MIEが連携した被害状況調査訓練、情報伝達訓練

- ・TEC-FORCEがドローンにより的矢港渡鹿野の港湾施設の被害状況を確認し、その映像をスターリンクによる通信環境を活用して、現地のTEC-MIE、志摩建設事務所及び志摩市へ配信。
- ・TEC-MIEが港湾施設の被害状況調査を実施。

11:00～ 観光客の避難移送訓練

- ・渡鹿野の観光客を港湾業務艇「庭浦」により対岸へ移送。

